

褥瘡・排泄ケア部門のご紹介

皮膚と排泄ケアを、地域の安心につなぐ

褥瘡、ストーマ管理、失禁ケアは、在宅療養の継続や QOL に大きく影響する領域であり、クリニックや訪問看護の現場でも対応に悩むケースが少なくありません。褥瘡の状態に応じた処置選択が難しい、被覆材が保持できず治癒が遅れる、高齢者の乾燥しやすい脆弱皮膚へのケアに迷う、ストーマ装具が頻回に剥がれる、排泄物漏れによる皮膚トラブルが改善しないなど、日常的に遭遇する課題は多岐にわたります。ストーマについては外科医師、褥瘡や皮膚トラブルについては皮膚科専門医と協働しながら、専門的な評価とケアを提供しています。

私は皮膚・排泄ケア認定看護師（WOC ナース）として、褥瘡・ストーマ・失禁ケアを専門に、患者の状態に応じた評価とケア方法の提案を行っています。具体的には次のような支援が可能です。

- ストーマ装具の選択・見直し
- 装具の貼付方法や保持力向上の工夫
- 褥瘡の評価、予防、処置方法の提案
- 高齢者の脆弱な皮膚に対するスキンケア
- 排泄ケア（失禁・おむつ選択・漏れ対策）の改善
- 在宅療養を見据えたケアプランの調整
- 家族の介護力や生活環境に合わせたケア方法の助言

医療機関や訪問看護との連携により、皮膚トラブルの早期介入・悪化防止が図れ、診療の効率化や在宅移行支援の質向上につながります。「このケースは相談した方が良かったかもしれない」と感じた段階で、どんな小さな疑問でも構いません。早期の相談が患者の予後改善に寄与します。お気軽にご連絡ください。

熊本地域医療センター ステップアップ研修のお知らせ

「現場の「困った」を解決！知識を技術に変える日」

日時 2026 年 11 月 14 日（土） 15:00～16:30

形式 会場参加 会場 熊本地域医療センター 新館 6 階ホール

- 対象者：医療機関・訪問看護ステーション・介護施設等に勤務する医療従事者の方
- 申し込み方法：QR コードより申し込みください。
熊本地域医療センターホームページからでも行えます。
- 申し込み期間：2026 年 10 月 19 日（月）～11 月 12 日（木）

問い合わせ先 熊本地域医療センター 看護部・長尾 美鈴
☎ 096-363-3311（代表） ✉ nintei.ns@krmc.or.jp

詳細はホームページを
ご参照ください



申し込み QR コード

熊本地域医療センター勉強会のお知らせ

日時／ 2026 年 10 月 26 日（月） 19:00～20:00

形式／ハイブリッド方式 オンライン参加 or 会場参加
オンライン参加：ZOOM 会場参加：新館 6 階ホール

申込方法

kumamotochiiki@gmail.com（※1）まで
メールにて「所属医療機関名」および「氏名」
を記載し、お送りください。（後日、詳細な
参加方法についてご案内いたします。）



（※1）メール作成用 QR コード

症例報告

『緩和ケア科紹介後の長期生存例』

緩和ケア科 安部 英治 医師

特別講演

『腹腔鏡下肝切除術の実際』

CC「0」：「その他」

外科 塚本 雅代 医師

※講演内容が変更となる場合がありますのでご了承ください。

Kumamoto Regional Medical Center



熊本市医師会
熊本地域医療センター

〒860-0811 熊本市中央区本庄 5 丁目16番10号
TEL 096-363-3311 FAX 096-362-0222
https://krmc.city.kumamoto.med.or.jp/



紹介や
転院調整相談
090-2964-0600



外来の予約
090-9472-1177



検査の予約
096-366-1323

Kumamoto
Regional
Medical Center

熊本地域医療センターだより

Nerus

2026.10

Vol.257

TOPICS

▶ 人体最大の臓器、皮膚は身体と心の鏡
～安心の地域連携で未来志向の皮膚科診療を目指す～

基本理念：かかってよかった。紹介してよかった。働いてよかった。そんな病院をめざし、地域社会に貢献します。





人体最大の臓器、皮膚は身体と心の鏡

－安心の地域連携で未来志向の皮膚科診療を目指す－

皮膚科医長
坂元 亮子
Ryoko Sakamoto

H15 年卒
・医学博士
・皮膚科一般
・皮膚悪性腫瘍
・日本皮膚科学会認定皮膚科専門医

皮膚は私たちの体の中で最も広い器官であり、さまざまな病気や症状が目に見えて現れる部位でもあります。また、「皮膚は内臓の鏡」と昔から言われているように、皮膚症状は身体および心の健康状態を映し出す重要なサインとなっていることがあります。総合病院の利点を生かして、外科内科をはじめ各科と連携した治療を行っております。

当科のアピールポイント

1. 日本皮膚科学会ガイドラインに沿った標準的な治療を心がけています。
2. 皮膚科領域における最新の治療に積極的に取り組んでいます。
3. 多くの診療科を有する当院の特徴を活かして、各科と連携して総合的な診療に努めています。
4. 皮膚感染症から薬疹などの入院治療はもちろん、外来での日帰り手術から入院での手術まで幅広く対応しております。
5. 化学療法による皮膚障害、褥瘡、術後の創傷ケアまで、一人ひとりの状態に合わせたきめ細やかな診療を行っております。
6. 当院での急性期治療後、慢性期治療の継続やリハビリテーションが必要とされる方のニーズに応えられるように地域の病院とも連携を図った診療を行っております。

当科では、アトピー性皮膚炎、円形脱毛症、乾癬などの慢性皮膚疾患に対し、バイオ製剤や分子標的薬を用いた最新の治療にも積極的に取り組んでおります。当科は日本皮膚科学会より、乾癬やアトピー性皮膚炎に対する分子標的薬の使用を認められた承認施設です。バイオ製剤や分子標的薬は従来の治療法では十分な効果が得られなかった患者様にも、新たな治療の選択肢として期待されており、当科では専門的な評価と治療計画に基づき適切な治療を提供しております。

他科で行われる化学療法に伴う皮膚障害の予防を目的としたスキンケア指導から、副作用に対する専門的なケアまで幅広く対応しています。また、褥瘡の予防・治療や、術後の創傷管理・創傷ケアにも積極的に取り組み、多職種・他科と連携しながら患者さん一人ひとりの皮膚トラブルの改善と QOL の向上を支援しています。

また、当院は地域の総合病院として他科との密接な連携を強みとしております。特に内科・外科・小児科との連携により、合併症を持つ患者様や入院が必要なケースにも柔軟に対応しております。さらに、熊本大学病院皮膚科や関連機関病院と連携し、常に最新の医療を提供できる体制を整えています。

当科の診療体制

当院皮膚科では、外来診療を月・水・木・金曜日の午前 9 時から午後 16 時まで、完全予約制にて行っております。患者様をお待たせすることなくスムーズに診療を進めるため、ご紹介いただく際には事前の診療情報提供書の FAX 送信とご予約にご協力をお願いいたします。緊急性の高い場合は、お電話にてご相談ください。皮膚科の専門性がどうか、判断に迷う場合もお気軽にお問い合わせください。なお、火曜日は手術日となっており、電話対応が難しい場合がございますのでご了承ください。2025 年 4 月から 1 人体制となりましたが、今後も限られた人員体制の中で、総合病院における皮膚科の機能と役割をしっかりと果たし、日々精進してまいります。

当科で対応可能な疾患・検査

- ・蕁麻疹・湿疹皮膚炎群などアレルギー性皮膚疾患
- ・歯科金属パッチテスト、プリックテスト、DLST などのアレルギー検査
- ・水疱症、血管炎、膠原病などの自己免疫性皮膚疾患
- ・紅皮症や結節性痒疹、中毒疹のデルマドローム（内臓疾患の皮膚徴候）の全身精査
- ・皮膚腫瘍の画像診断と手術
- ・ダーモスコピーを用いた診断
- ・冷凍凝固療法（液体窒素）
- ・尋常性乾癬、難治性の蕁麻疹やアトピー性皮膚炎、円形脱毛症に対する分子標的薬による治療

※症状や治療内容によっては、他の診療科や医療機関をご案内する場合があります。

当科で対応していない疾患・治療

- ・巻き爪の治療
- ・光線療法
- ・レーザー治療



おかげさまで、着任 4 年目を迎え、多くの患者様にご来院いただいております。「もっと早く受診すればよかった」という嬉しいお声も頂戴し、地域医療への貢献を実感しております。今後も、かかりつけ医の皆様と連携し、地域に根差した信頼ある皮膚科診療を目指してまいります。ご不明な点やご相談がございましたら、どうぞお気軽にご連絡ください。引き続き、患者様のために最善を尽くしてまいります。

災害時のスキンケアハンドブック

令和 8 年熊本地震により被災された皆さまに、改めて心よりお見舞い申し上げます。

また、被災後の厳しい状況の中、地域医療の維持・継続にご尽力された医療機関ならびに医療従事者の皆さまに、心より敬意を表します。

日本皮膚科学会では、これまでも能登半島地震をはじめとする災害を踏まえ、災害時ご家庭や避難所で実践できる予防・ケア方法をまとめたハンドブックや情報を学会ホームページに掲載しています。これらの情報は、いつでも、どなたでもご覧いただけ、必要に応じて共有・活用していただくことができます。いつ、どこで大規模な災害が起こるかわかりません。災害時の皮膚科診療に関する備えや対応の一助として、ぜひご活用いただければ幸いです。



日本皮膚科学会
HP の QR コード